

授業科目	* 初年次セミナー I				単位	1		
履 修	必修	関連資格			ナンバリング	NU10201J		
開講年次	1 年	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 DP3-1 DP4-1			
担当教員	目野 郁子、高橋 甲枝、新谷 恭明、中原 智美、笹月 桃子							
授業概要	<p>大学は、学生自らが目的をもって主体的に学ぶ場であり、基礎的な知識の上に、着想力、論理性、表現力、独創性などの力が求められる。これらの力を獲得するためには、ただ単に基礎的な知識を効率よく覚えるということではなく、自らが積極的に課題を探求していく姿勢をもたなければならない。本セミナーは、初年次セミナー I および II で構成されており、スタディ・スキルズを身につけ、大学での学びの質を高めることを目的とする。</p> <p>初年次セミナー I では、個人あるいはグループでの学習活動を軸に、大学で学ぶためのスタディ・スキルズの基本である『聞く』『調べる』『読む』『書く』『考える』の強化を図る。具体的には、講義の聴き方、ノートの取り方、本の読み方、レポートの書き方、より深い学びを得るための文献検索、インターネット等の ICT 活用法など、大学で主体的に学ぶ技法の習得を目指す。また、情報倫理に基づくメディア・リテラシーの習熟を図る。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 主体的に学ぶためのスタディ・スキルズ『聞く』『調べる』『読む』『書く』『考える』を鍛錬・強化できる。(DP1-1) 2. グループ内での人的交流を通して、自己および他者を理解することができる。(DP3-1) 3. 他者と相互に学び合う関係を築くために、自分の考えを述べることができる。(DP3-1) 4. グループ学習において、目標達成にむけて他者と協力し行動できる。(DP3-1) 5. 課題解決のために、探求する姿勢を身につけることができる。(DP4-1) 6. 自らの行動変容の必要性に気づき、修正へと繋げることができる。(DP4-1) 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	50	0	30	20	100	
知識・理解 (DP1-1)	0	0	40	0	15	0	55	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)	0	0	0	0	0	20	20	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)	0	0	10	0	15	0	25	
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
大学での学びの質を高めるためのスタディ・スキルズ『聞く』『調べる』『読む』『書く』『考える』を身につけることができ、自らが積極的に課題を探求し、他者と相互に学び合う関係を築くことができる。				大学での学びの質を高めるためのスタディ・スキルズ『聞く』『調べる』『読む』『書く』『考える』を身につけることができ、他者と共同し学ぶ姿勢がみられる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法	学習課題(予習・復習)		予習・復習時間	

				(分)
1	大学での学びとは (新谷 恭明) (全教員) ・大学とは ・大学で学ぶためのスタディ・スキルズとは ・講義の聞き方、ノートの取り方	講義	復習・該当部分の復習	30
2	初年次セミナー I オリエンテーション (目野 郁子) (全教員) ・概要説明 ・グループ編成	オリエンテーション 講義	復習・該当部分の復習	30
3	看護学科での学びとは (全教員) ・なぜ看護学科を選んだのか	GW	復習・該当部分の復習	30
4	情報倫理の基本(情報倫理) ポートフォリオ指導	講義	復習・該当部分の復習	30
5	レポートの書き方・本の読み方(新谷恭明) (全教員) 引用方法	講義	復習・該当部分の復習	30
6	情報収集の基礎を学ぶ (図書課職員) (全教員) ・蔵書・文献検索の基本 ・著作権の基本知識 ・文献カードの記載方法	講義	復習・該当部分の復習	30
7	スタディ・スキルズ I (全教員) ・ミニレポート1 文献を読む 文献カードに記載する	講義 個人ワーク	・文献カードの記載法、要旨の 書き方を復習する	60
8	スタディ・スキルズ I (全教員) ・ミニレポート2 ミニレポート作成準備 文献を探す	個人ワーク GW	・課題に関連した文献を探す	60
9	スタディ・スキルズ I (全教員) ・ミニレポート3 ミニレポートを作成する	個人ワーク	・ミニレポートの提出準備をす る	60
10	スタディ・スキルズ I (全教員) ・ミニレポート4 講評 修正	個人ワーク	・ミニレポートを修正し、再提 出の準備をする	60
11	スタディ・スキルズ II(全教員) ・課題レポート1 課題発見	講義 GW 個人ワーク	・図書館を利用し文献検索を 行い、 課題レポートの作成準備をす	60

	文献を探す		る	
12	スタディ・スキルズⅡ(全教員) ・課題レポート2 レポートを作成する	個人ワーク	・課題レポートを作成する	60
13	スタディ・スキルズⅡ(全教員) ・課題レポート3 レポートを作成する 要旨を作成する	個人ワーク	・課題レポート、要旨を作成する ・要旨をもとに発表の練習をする	60
14	スタディ・スキルズⅡ(全教員) ・課題レポート4 レポートを発表する	GW 個人ワーク	・課題レポートの提出準備をする	60
15	スタディ・スキルズⅡ(全教員) ・課題レポート5 講評 修正	個人ワーク	・修正したレポートの提出準備をする ・ポートフォリオの提出準備をする	60
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	<ul style="list-style-type: none"> ・健康・医療・看護・社会情勢に関する書物やニュースに関心を持ちましょう。 ・「なぜ？」と、疑問に思うことが大事です。疑問に対しては図書館を大いに利用し、学びを深めるようにしましょう。 ・基本的なパソコン操作を修得しましょう。 			
テキスト	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて、講義資料等、印刷物を配布します。 			

参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	<ul style="list-style-type: none"> ・溝上慎一著『大学生の学び・入門』有斐閣アルマ ・学習技術研究会編著『大学生からのスタディ・スキルズ 知へのステップ』くろしお出版 ・新谷恭明・折田悦郎『大学とはなにか』海鳥社
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	<ul style="list-style-type: none"> ・課題以外にも興味関心を持ち、自ら学ぶ積極的な姿勢と取り組みが必要です。 ・図書館を利用し、主体的に学ぶ学習習慣を確立しましょう。 ・グループワークにおける積極的な参加・発言を期待しています。
達成度評価に関するコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・達成度評価は、レポート 50%、レポート外提出物(ミニレポートとポートフォリオ)20%と、その他(グループワーク)30%による総合評価とし、70 点以上を標準的レベル、90 点以上を理想的レベルとします。 ・レポートとミニレポートは、構成・内容・テーマにそった一貫性と探求する姿勢を、ポートフォリオは整理工夫と提出状況を、グループワークはメンバーとの協力や意見交換など積極的姿勢を指標に評価します。 ・評価の指標については、評価シートを配布し授業の中で詳しく説明します。